

未来の宇和島産業への手紙



第5回 新しい工場建設 へ向けて

宇和島市に新しい工場を誘致する協定を結びました。



<問合先> 産業未来創造室
☎24-1111 内線2833
<所在地> 市役所 8階
*次回は、広報うわじま3月号に掲載します。

株式会社 源吉兆庵とは

株式会社 源吉兆庵（以下、源吉兆庵）は1977年6月に設立された会社で、本社は岡山県岡山市にあります。グループ会社として販売会社や農業法人などの7社があり、グループ全体の従業員の数は約2,500人という大規模な和菓子メーカーです。果物を使った高級和菓子の製造のほか、洋菓子やチョコレートの商品も展開し、販売店はアメリカ、ヨーロッパ、東南アジアなど海外7カ国に25店舗、グループ全体では合計370店舗に及んでいます。

工場誘致に至るまで

宇和島市への工場誘致のきっかけは、平成24年11月、食品関連産業の誘致を推進している愛媛県企業立地課が、源吉兆庵本社を訪問したことに始まります。

その後、度重なる協議を行った結果、平成25年3月に愛媛県知事立ち会いのもと、源吉兆庵と宇和島市、鬼北町、松野町、そしてJAえひめ南との間で、和菓子の原材料となる産物の供給と加工などに関する「連携協定」を締結しました。

協定締結を受けて宇和島圏域（1市2町）では連携推進協議会を設置し、産物供給に向けた具体的な行程表を作成するなどの取組みを積極的に進めてきました。その努力が結実し、今回の工場誘致に至っています。

そして平成26年10月28日には、源吉兆庵と愛媛県、宇和島圏域（1市2町）との間で、「愛

媛宇和島工場の立地に関する協定」。次に、宇和島圏域（1市2町）にJAえひめ南を加え、「農林水産物の生産及び安定的供給に関する協定」の2つを締結しました。

今後は宇和島圏域から、「ビワ」、「渋柿」、「桃」、「クリ」などの産物を同社へ供給していく予定です。※既に、供給を開始している産物もあります。

工場の概要と雇用

宇和島市に建設予定の工場は、敷地面積約10,000㎡、建築面積約2,000㎡で、平成29年中の開業を目指しています。

この工場では、初めの段階では約20人の正規雇用が見込まれ、平成33年まで段階的に工場の設備を拡充して和菓子の製造ラインを設置し、最終的には100人程度の正規雇用が計画されています。また、このほかにもパートタイムの従業員も多数雇用される計画です。

このように国内はもとより、海外でも活動をしている企業の工場が建設されることは、宇和島市の知名度向上と雇用機会の増大はもちろんのこと、地域農業の振興にもつながるものと期待されます。

↓協定書への署名を終えた関係者

